

教育相談

072-941-3365

情報推進

072-943-5785

研究・研修

072-943-5784

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
（「教育委員会」のページよりご覧ください）

特別支援コーディネーター研修

日 時：令和2年10月15日（木）15:30～17:00

場 所：八尾市教育センター 大研修室2

講師として、昨年度に引き続き、愛着障がいの児童生徒に対する研究の第一人者である、和歌山大学 教育学部 心理学教室 教授 米澤 好史 先生をお招きし、「愛着障がいのアセスメントと支援の実際について」というテーマでご講義いただきました。



米澤先生には、愛着障がいや発達障がいのある児童生徒の心理的・環境的な状況や背景などの基礎的な知識をはじめ、愛着形成にかかる具体的な対応の方向性や発達障がいの児童生徒への対応との違いについて、具体的な場面を想定してご指導いただきました。また、親が責められているように感じない保護者対応についてもお話いただきました。

受講者の感想には、「愛着障がいには愛情の器のモデル（タイプ）があり、そのタイプに応じた対応があるということが理解できた。」「愛着に課題があると思われる児童に対して、してはいけない対応と、より良い対応へのヒントが見えた。」といった内容のものがありません。

学校での子どもへの関わり方について、理論に基づいて方向性を示していただき、大変有意義な研修となりました。

特別支援教育・保育ゼミ

教育センターでは、支援を必要とする就学前の子どもの発達に応じた支援方法の習得を通じて、一人ひとりの課題に応じた支援の充実を図り、関係機関と連携しながら共に育ちあう教育・保育を実践することを目的として「特別支援教育・保育ゼミ」を開催しています。

ゼミでは、公立こども園の特別支援教育コーディネーターを中心に、公立のこども園・保育所の保育教諭・看護師や八尾市立医療型児童発達支援センターの作業療法士・保育教諭が集まり、各園の子どもの様子や巡回指導で受けた専門家からのアドバイスを共有しながら学び合いました。今後、特別支援教育・保育の園内研究会を計画しています。その他にも研修会を企画し、八尾市内の全就学前施設に案内し、共に学びながら特別支援教育・保育の質の向上をめざしています。

◎八尾市立青少年センターで研修をしました◎

日 時：令和2年10月27日（火） 15:00～17:00

場 所：八尾市立青少年センター

内 容：「感覚運動の発達について（乳幼児の定型発達の視点から）」

講師：八尾市立医療型児童発達支援センター
作業療法士 岸本 和也さん

「乳幼児のことばの発達・摂食機能について」

講師：八尾市立医療型児童発達支援センター
言語聴覚士 奥野 真理子さん



GIGA スクール構想推進のための研修会

日 時：令和2年10月30日（金）15:00～17:00

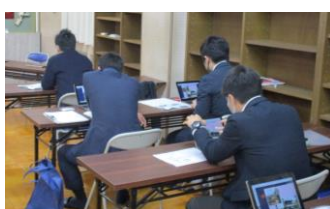
場 所：八尾市教育センター 大研修室2

講 師：木村 明憲さん（京都市立梅小路小学校 教諭）

GIGA スクール構想推進のための研修会（兼 研究協力員 情報教育部会 第3回）として、京都市立梅小路小学校 教諭である木村 明憲さんをお招きし、「児童生徒1人1台端末を活用した考える力を育む授業について」と題して、研修を実施しました。

木村先生には、授業の中で情報活用能力をどのように育成していくのか、学習過程を単元縦断で見通し、教科横断的に資質能力を育成していく話をさせていただきました。また、これまでの実践事例に加えて、子どもたちの活動の様子もを見せていただきながら、ICTを活用した授業づくりについてのヒントを教えてくださいました。最後には、ロイロノートという授業支援ソフトウェアを使用して6年生の社会科の授業を体験しました。今回はGIGA スクール構想で学校に導入される児童生徒用端末を使用し、端末やロイロノートの基本操作だけでなく、ICTを活用した「思考や判断」をする場面の設定についても実際に体験し、その必要性を学ぶことができました。

引き続き、ICTを活用した授業づくりについて研究を進めていきます。



八尾市 GIGA スクール構想 始動！！

《めざす子ども像》

①学びに熱中する子ども ②学びでつながる子ども ③学びを創造する子ども

《八尾市のGIGA スクール構想の目標》

- ・情報教育：子ども達の情報活用能力の育成
- ・教科指導におけるICT活用：ICTを効果的に活用した分かりやすく深まる授業の実現

学習者用端末を使った授業



GIGA スクール構想では、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」に情報技術を適切に活用し、授業の準備や効果的な教材提示・ICTを活用した授業展開等の授業実践を積み上げ、児童生徒が情報技術を手段として学習や日常生活に活用できるよう取り組みを進めます。研究校や協力校においては、授業支援ソフトや学習支援ソフトを試行導入し、実践と検証を行っていきます。

教育センターのホームページでは、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」「教職員へのICT活用研修」「研究校・協力校での先行実践と効果検証」「研究協力員-情報活用部会」について随時、取り組みを紹介しています。

学習支援ソフト
オンライン研修

各取り組みについては、こちらからご覧ください。

ホームページ

八尾市GIGA スクール構想の取り組み

URL：<https://www.city.yao.osaka.jp/0000054240.html>

